

目的

障害当事者が船旅を体験することにより、
移動時のバリアの実態を確認するとともに、
事業者との意見交換をすることにより、
非日常的な空間である船旅をより楽しめる方法を学ぶ。
(評価会議九州分科会、別府港UDターミナル推進協議会 協働事業)



11/16 (火曜)

スケジュール

11/17 (水曜)

14:15~	JR住吉駅	バス移動
15:00~	ターミナル見学	順次見学
17:15	乗船受付	
18:00	乗船開始	
	船内見学、説明	
19:00	出港	
20:00~	夕食	
以降		自由時間

6:20	入港	大分港下船
6:45	出発	バス移動
7:15	朝食(和定食)	ホテル別府パストラル
9:00	ターミナル見学	別府港
10:30~12:00	意見交換会	亀の井ホテル
	昼食	勢吉うどん
13:30~15:00	海地獄(足湯体験)	
15:55~17:00	空港見学	大分空港
18:45	大分空港発	JAL2366(19:55着)
19:00		ANA1692(19:55着)
20:10	伊丹空港着	解散



- ① 大分港
- ② ホテル別府パストラル
(朝食会場)
- ③ 別府港
(ターミナル見学)
- ④ 別府亀の井ホテル
(意見交換会 会場)
- ⑤ 勢吉うどん
(昼食会場)
- ⑥ 海地獄
(足湯体験)
- ⑦ 大分空港
(ターミナル見学)



1日目(乗船～船内見学まで)



行程1 フェリーターミナルまでバスにて移動

今回は貸切りバス(神戸フェリーバス)を予約し、JR住吉駅から4班に分かれて、4往復しました。



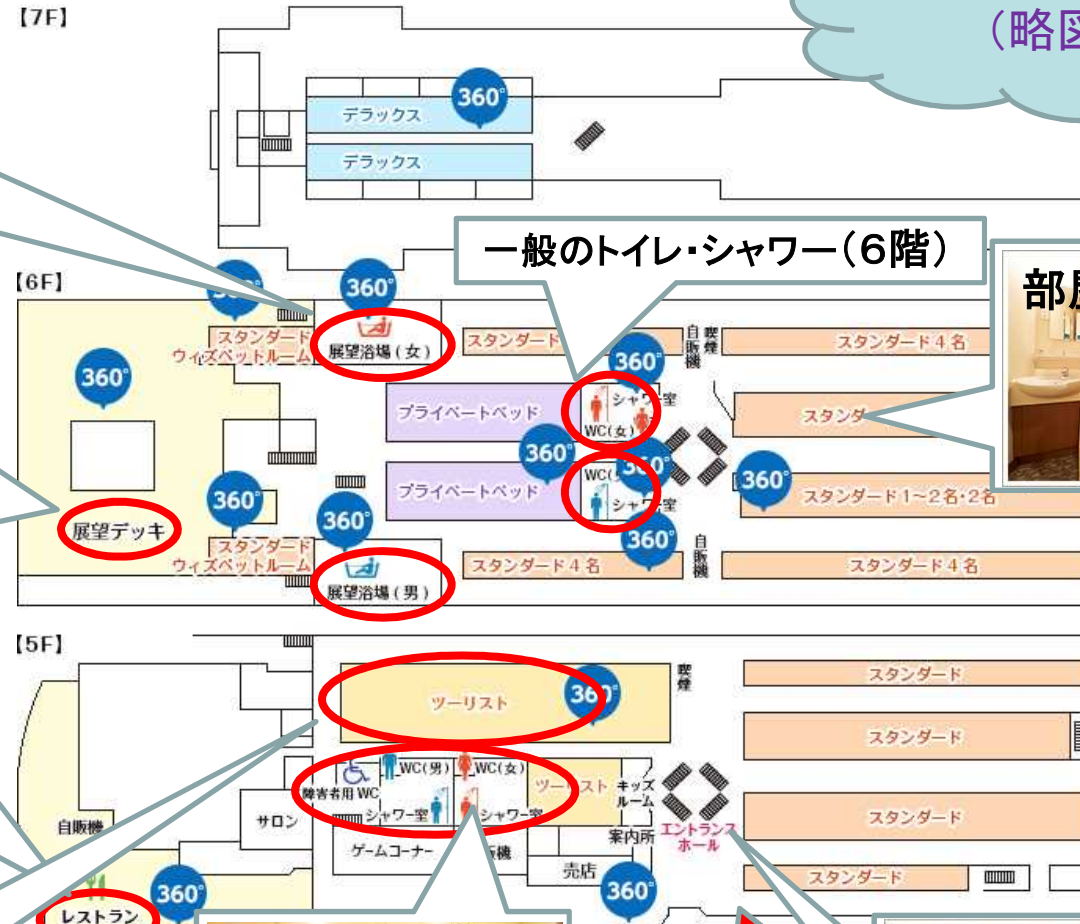
Q.船内EVIに閉じ込められたら、誰が助けてくれるの？
A.乗組員(機関部の船員)が直します！
など様々なお話あり♪

行程2 乗船前ご挨拶～乗船～船内見学

乗船前フェリー乗り場での分科会長からのお話(有意義な旅にしよう!) | やフェリーさんふらわあの方から船の説明や救命胴衣(2種類)の着用体験、質疑応答をしたり…と様々な気づきがあった船内見学でした。

明石大橋もきれいに見えました(強風でしたが)

参考: 船内図
(略図)



※1カ所のみ

乗船口(5階)



翌朝
集合場所



1日目(船内部屋編)

(当初)

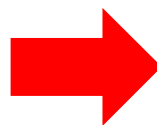
スタンダード
(シングルルーム)



その他にも聴覚障害者にとって緊急時のことを考えると不安なので
△のぞき穴がほしい
△フラッシュライト等、音声以外の情報がほしい
といったお話も聞きました。

(結果)

ツーリスト
ルーム



車椅子ユーザー(介助者なし)にスタンダード(シングルルーム)をご用意。
スタッフが事前にドアの幅等を確認していたが・・・実はこんな問題が！
△ドアが内開きで重く、1人で入室できない。
△ドアのストッパーがない。
△バリアフリールームで普通より多少広めだが、電動車椅子では回転できない。

最終的には、フェリーさんふらわあ様のご厚意及び柔軟なご対応により、
ツーリストルームへ部屋移動が出来たことで、左記問題は解消することができた。
○バリアフリートイレ・シャワーが目の前。
○引き戸
△部屋に上がるためには段差を超える必要がある



行程2 各自部屋の確認(上記原因と防止策については後述7ページ)



バリアフリートイレ・シャワーにも課題あり！
×トイレを使用してる人がいたら他の方がシャワーが使えない
●逆も同様。
●男女だと特に気を遣うことに。



デラックスルーム(見学)
△ドアの角にあるクローゼットがバリア
となっている。
△バルコニーへの出入り幅が狭め



◎夕食(おいしい!)
(さんふらわあカレーとサラダ)

感染対策のため、少人数に分かれて
レストランで食べました

行程2 21:00頃 解散&おやすみなさい

翌朝



早朝:ロビーに集合
体調は皆さん良さそうです。
(眠い方がほとんどです)
下船の順番等説明してます。

2日目(下船~ターミナル見学まで)



下船後、リフト付きの大型観光バスに乗車
車椅子が6台搭載可!



リフト(1台ずつ上ります)



バス中央部に車椅子スペースあり



◎ホテルで朝食
(さんふらわあ乗船特典でお安く豪華に)

行程3 2日目はリフト付き大型観光バス(大分シティタクシー(株))を貸切り、移動。

このバスは6台車椅子が乗車できます。



別府港



九州分科会委員や事務局と合流。
別府港の現状・改修について確認



行程4 別府港見学

2022年10月改修予定の別府港フェリーターミナル。現在のターミナル見学を行います。



2日目(意見交換会)～昼食

Supported by  THE NIPPON FOUNDATION

「共生社会実現に向けた移動円滑化基金事業」
船旅とバリアフリーツーリズム 意見交換会

日時：2021年11月17日(水) 10時30分～
場所：別府亀の井ホテル 由布の間

議事次第

1. はじめに 「共生社会実現に向けた移動円滑化基金と別府港UDターミナル推進協議会について」：エコモ財団 澤田
2. 出席者紹介(名簿読み上げ)：エコモ財団 澤田
3. 挨拶：近畿大学 名誉教授 三星氏(以後、司会進行)
4. 九州訪問の歓迎挨拶：九州運輸局交通政策部 部長 脇野氏
5. 別府港に関する取り組みについて
 - ①新造船の計画について：(株) フェリーさんふらわあ 渡邊氏
 - ②別府港UDターミナル提言書について：エコモ財団 高橋
 - ③別府港UDターミナル推進協議会の活動を通じて
：NPO 法人自立支援センターおおいた 後藤氏、若杉氏
6. 乗船体験の感想
：六條氏、足立氏、堀氏、渡部氏、原氏、尾上氏(順不同)
7. 地方分科会の活動に期待すること
：大阪大学 名誉教授 新田氏(移動等円滑化評価会議近畿分科会メンバー)
：九州大学キャッパースイフ・健康支援センター 特任助教 羽野氏
(移動等円滑化評価会議九州分科会メンバー)
8. まとめ



別府亀の井ホテル由布の間で**総勢31名**にて意見交換会を実施。(左記次第) フェリーさんふらわあ様からの新造船計画、新しい別府港ターミナルの説明や、さんふらわあに乘船した障害当事者からの様々な視点からの感想、九州分科会からは、別府港UDターミナルに向けた当事者参画などの発表があり、活発な意見交換をすることができ、大変参考になる会議であった。

意見交換会后、昼食場所へ移動のためバスに乗ろうとすると・・・><

！！トラブル発生！！

貸切りバスのリフトが動かなくなったため、急遽タクシー
(総勢24名：UDタクシー4台・タクシー5台程度)を手配。



当事者の中には
日産のUDタクシー
に初めて乗車でき、
喜んだ方も！？

行程5 意見交換会～昼食～海地獄

バスではなくタクシーで昼食会場(うどん屋)  及び海地獄へ向かいました。





2日目(海地獄～空港見学～解散まで)



車椅子のまま足湯でパチリ



海地獄自体は大迫力！



乗り換え用車椅子
(非金属製)
着陸後は自分の
車椅子に乗り換え
(すでにボーディングブ
リッジにあり、待ち時間な
し。荷物もカウンターで受
渡対応でした！)

行程6 海地獄でつかの間の観光！

ここには足湯用の車椅子があり、それに乗り換え車椅子のまま足湯体験ができる。バリアフリートイレも完備



蹴込み重要！

行程7 大分空港を見学

トイレの広さやゴミ箱の配置一つとっても車椅子ユーザーにとっては重要
カウンターの蹴込みもチェック(蹴込みが無ければ近づけない)



荷物引き取りレーンには
お寿司が！？

行程8 大分空港搭乗～

①搭乗手続き・・・車椅子を預入れと航空会社の車椅子への乗り換え(時間がかかる！)

※特に電動車椅子で使用するバッテリーの確認に、時間を要する。発火等、安全上の理由のため。

★車椅子ユーザーにとっては過度な負担と考えられる。(出発までの自由な時間が制限される・慣れた車椅子から乗り換えが必要(体制保持が難しかったりなど))

行程9

全員無事に伊丹空港へ到着！

2週間経過後、コロナ感染者も
ゼロで一安心

